

9. 安中小学校区 八尾市の未来を語るタウンミーティング（開催日時：平成21年1月19日）での意見への対応状況

市民のみなさんからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成21年4月現在)
<p>(欠席者代読分)</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 車椅子でも安心して散歩ができるまち八尾 ○ 車椅子では、自転車が行き交う歩道では安心して通行が出来ません。 ○ 昔の道路には里道が有って、畑の中を曲がりくねって村と村を繋いでいました。復活は出来ないでしょうか。 ○ 長瀬川の橋には名前が付いていますが、欄干が壊れていたり、橋の名前の部分がなくなっています。散歩の興味が減ります。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 車椅子の方が安心して移動できるように道路や建物のバリアフリー化を進めています。構造上の問題や放置自転車などによりバリアがあるのが現状です。物理的に改修ができないところもあるでしょうが、できることからすすめていきます。 ○ JR八尾駅周辺についても、単に駅舎だけを福祉最先端にするのではなく、周辺を含めてバリアフリー化をしていきたいと考えています。 ○ いかに安全・安心な道路を設置していくかが課題であり、厳しい財政状況の中、新しい道路を造るというよりは、今ある既存の道をいかに整備しながら安全・安心な方法を確保していくかに力を入れて考えていきます。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 歩道に自転車が放置されることで、安全で円滑に歩道を通行することが阻害されるなど多大な迷惑となっています。JR八尾駅等周辺地域についても、日々撤去活動を行っていますが依然として改善に至っていない状況です。 ○ 放置自転車の抑制に向けては撤去活動の一層の充実を図るとともに、地域の方々のご協力をいただきながら取り組んでいきたいと考えます。 ○ 本市の道路は、里道が拡幅されて出来た道路が多くあります。また、里道の中には、他の里道が広がったことにより通行することがなくなった里道もありますが、用途を廃止しない限り用地はなくなっておりません。 今回のご意見にあります里道について、一概には言えませんがその機能を復活させることより、現存の道路について利便性や安全性を確保していくべきと考えていま

市民のみなさんからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成 21 年 4 月現在)
		<p>す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 橋を含めた道路の維持管理については、パトロールを行い、危険箇所から随時対処しています。限られた予算の中、安心・安全なまちづくりを目指し維持修繕を進めてまいります。
<p>(欠席者代読分)</p> <p>② 商業施設の誘致について</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 既存の大規模施設だけでは魅力に欠ける様に思います。大きな「外来問屋」を誘致して集客を考えてみてはどうでしょうか 	<ul style="list-style-type: none"> ○ JR久宝寺駅前の少し西側にある水みらいセンターの上部利用について、大阪府で、事業提案の募集をしています。学校であるとかホテルであるとか、商業施設のようなものも含め、良い提案を頂いてまちづくりに繋げていきたいと考えています。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 商業者間での競合の問題もあり、行政が積極的に店舗誘致を働きかけていくということは難しい状況ですが、居住地周辺の利便性の確保と生活者の多様なニーズに応える魅力あるまちづくりの実現に向けて取り組んでいきたいと考えます。 ○ 大阪府では「竜華水みらいセンター」の上部利用事業の提案募集による利用を進めようとされています。この地区では、産業、業務、商業、文化及び居住等の各機能を配置し、それらのネットワークを図ることにより、まちの賑わいを創出することをめざしています。

1. 意見交換

市民のみなさんからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成 21 年 4 月現在)
<p>① J R 八尾駅周辺のまちづくりについて</p> <p>○ 一昨年 6 月に、八尾市から J R 八尾駅周辺の都市基盤整備とバリアフリー化のための整備計画が公表され、駅舎の橋上化の方針が示されました。約 10 年前に、「J R 八尾駅周辺まちづくり協議会」を立ち上げ、学習や議論などこれまでの地道な積み重ねがようやく結実することとなり、大変喜ばしく思っていますが、現時点の計画は地域住民の期待や要望とずれがあります。</p> <p>八尾市の総合計画では、J R 八尾駅周辺地区は、副次核という重要な位置づけがなされていますが、将来の子どもや孫の世代まで誇れるすばらしい「まち」となっていくことを願っています。</p> <p>地域住民の思いや希望をお聞きいただき、駅だけでなく、駅周辺及び地域全体で福祉最先端のすばらしいまちづくりを進めていただきたい。</p>	<p>○ 私の就任直後の 19 年 6 月の市政運営方針の中で J R 八尾駅の橋上化について明記をさせていただいたところです。</p> <p>○ 整備費の予定としましては、全体として約 55 億円かかると考えております。</p> <p>○ J R 八尾駅周辺全体の整備は J R 西日本とも昨年から話し合いをしており、踏み切り等々を含めてできることから改善をしていきたいと考えております。全体の計画としては、7 年位はかかると考えています。一定の土地の確保ができることなどから南側からの整備になる事をご了承ください。駅舎・自由通路に続き、北側整備も進めていきたいと考えています。</p> <p>○ 整備費の負担（国・府・市）について難航していますが、進めていくという方向は決定しておりますので、計画の遅れを取り戻すべく頑張っていきます。</p> <p>○ 計画等につきましては、公表できる時期がき</p>	<p>○ J R 八尾駅周辺地区については、交通問題等、市民生活の安全性や利便性確保の観点からも、駅周辺地域全体を視野に入れた整備を推進しなければならないと認識しています。</p> <p>○ 地域のまちづくり協議会においても、整備計画の検討が進められており、重要性、緊急性等の観点からスケジュールについても議論されています。</p> <p>○ 鉄道高架化等、抜本的な整備が困難な状況ですが、早期の取り組みとして、駅南北を結ぶ「自由通路整備（線路上空を渡る通路）」及び「橋上駅舎化」、「鉄道施設及び周辺道路等のバリアフリー化」、「渋川踏切の改良」等、安全性、利便性に効果が期待できる整備を行うために関係機関との協議を進めています。</p> <p>○ J R 八尾駅及び駅周辺整備については、福祉最先端の施設環境を目指しており、ユニバーサルデザインの取り入れに関して、各障害者団体の方々の意見も伺いながら、施設内容を</p>

市民のみなさんからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成 21 年 4 月現在)
	<p>ましたら、公表します。関係者の皆さま方のご協力を頂きながら、計画づくりをしてまいります。</p>	<p>定めて行きたいと考えています。</p>
<p>② 市役所の無駄について</p> <p>○ 市長は現場を見られているのでしょうか。市役所の中にも市立病院の中にも無駄がいっぱいあるのではないのでしょうか。民間では無駄をすぐに改善しています。</p>	<p>○ 私は公約として『市民のみなさんからいただく税金は1円たりとも無駄にしない』『徹底した情報公開』『親切丁寧な市役所づくり』を掲げています。</p> <p>○ 無駄遣いのチェックの一環として「行財政改革プログラム」を策定いたしました。今年も含めて3年の中で改善項目を約300項目近く挙げ、すぐ改善できるもの、今年度するもの、来年度するもの、再来年度するものという様に全部時系列にしております。</p> <p>○ いろいろな現場に足を運び、職員と議論をしながら、または市民の皆さん方の意見を聞きながら改善できるものは最大限の努力をしてスピーディに取り組んでいきます。</p>	<p>○ 行財政改革を強力に推進するため、市長を本部長とする行財政改革推進本部を設置し、「行財政改革プログラム」や、それを実現するために具体的な取り組みを示した「行財政改革アクションプログラム」を計画的に進めています。</p> <p>計画は進捗状況をチェックしながら、必要に応じて改定し、着実に推進するよう取り組んでいます。</p> <p>また、「行財政改革アクションプログラム」の取り組みの一つとして、全庁的に業務改善運動を進めるなど、事務レベルでの見直しや改善にも努めており、今後もこれらの取り組みを引き続き進めていきます。</p>
<p>③ コミュニティ推進スタッフについて</p> <p>○ 昨年4月から出張所にコミュニティ推進スタッフを配置されましたが、その成果はなに</p>	<p>○ 今、色々地域の課題を積極的に職員自身が聞き、感じていると考えています。</p>	<p>○ コミュニティ推進スタッフは、地域の会議や行事に参加する中で、地域で活動している方</p>

市民のみなさんからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成 21 年 4 月現在)
<p>がありますか。「市民とより密接に」と資料に書かれていますがそうではないと感じています。</p> <p>○ スタッフを配置した費用対効果は如何でしょうか。</p>	<p>○ 将来、地域コミュニティの単位を小学校・中学校区にあわせて形成していきたいと考えています。まちづくりの課題については、八尾市全体の課題あるいは地域の課題、地域と行政が協働してやらなければならない課題などがあります。高齢者福祉、消防など様々な地域の課題を拾い、整理をするのが今の状況であり、そのことについては成果が上がっていると考えています。</p>	<p>やお住まいの皆様から地域の声を聞かせていただいています。</p> <p>また、皆様からお寄せいただいた行政に関する疑問やご意見等についての担当課との調整などもさせていただくなど、出張所やコミュニティ推進スタッフが少しでも地域の身近な存在となるよう活動をしています。</p> <p>○ 20 年度は配置初年度ということもあり、現状把握などの活動が中心となりましたが、21 年度は地域でのまちづくりにより貢献し、地域の皆様に評価していただけるよう努めてまいります。</p>
<p>④ 市長マニフェストについて</p> <p>○ すぐ出来ることとそれ以降続けていくこととに大きく分けられると思うが、まず、すぐ出来ることについてどの様にお考えでしょうか。</p>	<p>○ マニフェストは市民と私の選挙公約ですから、マニフェスト実行計画をつくり、行政の中でどこまで出来るのか検証しています。現状から言いますと、任期中に 80%位は、マニフェストの実行ができるかと確信しています。</p> <p>○ 短期的で改善出来ることもたくさんありま</p>	<p>○ マニフェスト実行計画を推進する平成 21 年度の取り組みについては、各部局単位で検討し、行政の中に反映してきております。</p> <p>○ マニフェスト実行計画期間の半分が経過しましたが、これまでの実績を振り返り、また社会情勢の変化や財政状況の変化などに応じた見直しを行いながら、マニフェストを着</p>

市民のみなさんからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成 21 年 4 月現在)
	<p>す。例えば乳幼児医療は4歳までだったものを昨年7月に就学前までに拡大しました。また、総合窓口もそうです。</p>	<p>実に実現してまいります。</p>
<p>⑤ 市立病院について</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 22番と23番の窓口にとりずつ人がいるが必要はないのではないのでしょうか。 ○ 電子カルテの時代に本当に人が必要でしょうか。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ ぜひ状況を確認し、必要であれば、改善していきます。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 22番受付は「画像診断受付」として、入院・外来患者のレントゲン・CT・MRI等の受付を行っており、23番受付は「内視鏡センター受付」として、胃カメラや内視鏡処置等の受付を行っております。両受付の体制につきましては、受付業務を行うため、必要な人員配置であると考えております。 <p>なお、市立病院では、良質で効率的な医療提供体制を確立するため、電子カルテを中心とした総合医療情報システムを導入しており、今後も効率的な病院運営に努めてまいります。</p>
<p>⑥ 情報公開室について</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 情報公開室に人が5名おられますが、本当に5人必要でしょうか。 <p>一つのことを尋ねると5人の方が総出でア</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 八尾市全体の職員配置で、多いと感じられる部分があれば、当然変えていかなければならないと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 情報公開室では、公文書の公開事務手続きをはじめ、市民の方々からお預かりしている個人情報の開示手続きや個人情報を保護する

市民のみなさんからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成 21 年 4 月現在)
<p>ナログな対応をしています。</p>	<p>○ 情報公開については、充分ではないと考えていますので、さらなる情報公開をさせていただきたいと考えています。</p>	<p>ための審議会等の開催など、年間を通じて市条例に基づく情報公開制度及び個人情報保護制度の運用を行っております。</p> <p>これらの制度運用に加えて、市民の皆さんに市の情報を身近なものとしていただくために室内に情報公開コーナーを設け、行政資料の閲覧や収集がしていただけるよう関連資料等の整備を行っているところであり、各制度の適正な運用並びに情報公開を積極的に進めるためには、相応の人員配置は必要であると考えています。</p> <p>今後とも各制度の適正な運用を図るとともに、情報公開についても全庁で積極的に進めていく必要があると考えており、配架資料の充実やホームページの活用など、創意工夫をしながら透明性のある市政を推進してまいりたいと考えております</p>
<p>⑦ 安中 5 丁目公園（せせらぎ公園）について</p> <p>○ 安中 5 丁目公園の水は綺麗なのでしょうか。地下水を使っているとの事ですが、施工当時調査しただけです。再度調査してください。</p>	<p>○ 安中 5 丁目公園の地下水問題については、一度、検査をしたいと考えていますし、清掃などについても検討していきたいと考えてい</p>	<p>○ 安中町 5 丁目公園のせせらぎの水は、地下水を利用しています。水質調査については、平成 21 年 1 月に実施しました。調査結果は、</p>

市民のみなさんからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成 21 年 4 月現在)
<p>以前調査依頼をしましたが放置されていません。</p>	<p>ます。</p>	<p>環境基本法の基準をクリアーしており、人体への影響はないと考えています。水路に黄土色の沈殿物が付着していますが、現在、近畿大学理工学部がこの水路を研究の対象としており、研究の結果、藻であると判明しました。今後、藻の繁殖を抑える方法の研究を進めて頂く予定です。また、清掃についても定期的に実施してまいります。</p>
<p>⑧ 安中7丁目町会について（校区）</p> <p>○ 当町会は現在、自治区は安中地区に所属していますが、小学校区は高美南小学校区であり、様々な面で住民の間に不便や混乱が生じています。</p> <p>高美南小学校創立とともに、当7丁目町会在住の子どもたちは強制的に安中小学校から、高美南小学校に転校させられ、さまざまな面で不便や混乱が生じています。</p> <p>安中小学校を目のあたりにしながら、遠方にある高美南小学校への通学を嫌い、子ども達が就学年齢に達すると引っ越してしまうので、50有余年存続してきた子ども会も解散</p>	<p>○ これからのまちづくり、地域づくりの方向性も含めて、将来的に中学校区単位、小学校区単位での地域コミュニティの形成が必要だと考えています。</p> <p>小学校と中学校の規模の違いなどが顕著になっていることが分かりましたので、昨年10月から学校規模の適正化の審議会を開催し、平成22年度を目処に全体を見直すための答申をいただくことになっております。</p> <p>○ 自治振興委員会・民生児童委員・地区福祉委員会それぞれの区割りとは行政区の区割りが若干ずれている地域もたくさんあります。基</p>	<p>○ 小・中学校については平成20年に「小中学校適正規模等審議会」を立ち上げ、今後の児童生徒数の推移や傾向、課題等を含めて検討を進めているところです。審議会ではよりよい教育環境を整備し、充実した学校教育を実現するために、市立小・中学校の学校規模等の適正化についての基本的な考え方、および適正化の方策等について提言を行う予定です。</p> <p>また、校区変更にかかわる内容の中で、ベトナムの子どもたちと学力問題についての発言がありました。八尾市の公立小学校に</p>

市民のみなさんからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成 21 年 4 月現在)
<p>せざるを得なくなり、今季限りで解散しました。小学生のいない老人ばかりのゴーストタウン化しつつあるのが現実です。以前のように安中小学校区に変更していただく以外に方策がありません。</p>	<p>本的には、1 中学校区に 2 小学校、1 幼稚園と考えています。</p> <p>○ 地域の高齢化とともに、そういう地域は当然出てくると考えています。しかし、子どもがかえってくるというのは有り得ると考えています。まちづくりのコンセプトをきちっと作りながら、高齢者も、あるいは子どもたちも、地域全体、小学校区単位ぐらいで問題を考えていただければありがたいと考えています。</p>	<p>は、韓国・朝鮮をはじめ、中国やベトナムなど様々な国籍の児童が在籍しており、現在、高美南小学校には、ベトナムの児童が 40 名ほど在籍しています。(ベトナムの子どもが多いのは、1980 年代以降、国においてインドシナ難民の受け入れが行われたことがきっかけです)</p> <p>これらの学校では、文化や生活、言語など交流を通して、理解し合う中で、互いの立場を尊重するなど、国際理解教育につながる豊かな学びを展開しています。</p> <p>また、渡日間もない児童の中には、日本語を話すこと書くことが困難な児童もあり、学習しても学力が容易に身につかない状況も見られますが、ベトナムの子どもたちが多くことで学力低下をまねている事実は認められません。</p> <p>○ 子どもが就学年齢に達すると引越してしまうという、ご指摘についてですが、平成 16 年 3 月末日現在の、安中町七丁目の 0 歳から 5 歳まで（就学前）の人口は 24 人で、5</p>

市民のみなさんからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成 21 年 4 月現在)
		<p>年後の平成 21 年 3 月末日現在の 6 歳から 14 歳まで（小学 1 年生から中学 3 年生）の人口は 31 人となっております。</p> <p>また、高美南小学校区の、平成 16 年 3 月末日現在の 0 歳から 5 歳まで（就学前）の人口は 328 人で、5 年後の平成 21 年 3 月末日現在の 6 歳から 14 歳まで（小学 1 年生から中学 3 年生）の人口は 437 人となっております。</p>
<p>⑨ 7 丁目町会在住の民生委員の配置について</p> <p>○ 現在、6 丁目在住の民生委員が当 7 丁目町会を兼任しております。総戸数が 1 6 8 軒に増え、老人住まいの家庭が過半数に達しており、7 丁目在住の民生委員が必須となっております。</p>	<p>○ 民生児童委員さんがいない地域は、配置をしていただきたいと考えています。一方では、なり手がなく困っているという地域もありますが、全ての地域で配置されているようになればと考えています。</p>	<p>○ 民生委員制度は、民生委員法に基づく国の制度であり、各地区の民生委員の定数についても、厚生労働大臣の定める基準に従い、都道府県知事が、その区域を管轄する市町村長の意見をきいて、定めることとなっております。また、民生委員の委嘱については、市に設置しています民生委員推薦会の推薦を受け、大阪府知事が推薦することによって、厚生労働大臣が委嘱することとなっております。</p> <p>また、平成 2 2 年 1 2 月には民生委員の一斉改選があり、本市から大阪府に対して</p>

市民のみなさんからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成 21 年 4 月現在)
		<p>民生委員の定数について意見を述べることとなっています。</p> <p>従いまして、ご要望の内容については、その際に全市域のバランス等を考慮し、検討を行う予定でございますので、ご理解の程、よろしくお願いいたします。</p>
<p>⑩ 高齢者の孤独死の未然防止対策について</p> <p>○ 要支援、要介護 1 以上の 1 人暮らしで、近くに親族のいない人には、緊急通報連絡システムのご検討を頂きたい。</p>	<p>○ 緊急通報連絡システムにつきましては、制度がすでにありますので、登録をしていただければと思います。利用していただいている方からは好評です。</p> <p>○ 高齢者の 1 人暮らしにつきましては、消防のほうでも今、一人暮らしの高齢者の方に登録していただいて、見まわり等を行っています。また、地域でいろんな活動をしていただく中でサポートをしていただいています。</p>	<p>○ 一人暮らしの高齢者が安心して暮らしていくためには、地域での見守り体制の構築が重要であり、そのシステムづくりに努めています。なお、緊急通報システムはおおむね 65 歳以上のひとり暮らしの高齢者で、病弱または寝たきり状態にある人や高齢者のみ世帯で、どちらかが要介護状態や心身の障害などにより、緊急時に対応できないと認められる方を対象に実施しております。</p>
<p>⑪ 児童下校時の見守り活動の保険加入について</p> <p>○ 児童下校時の見守り活動、パトロール等高齢者の参加が非常に多いです。市側で団体傷害保険等加入されているのでしょうか。</p>	<p>○ 子どもたちの見守りに本当に大変ご苦労を頂いていると感謝しております。</p> <p>○ 団体傷害保険につきましては、教育長にも確</p>	<p>○ 安全対策については、地域の実情に応じて、学校や PTA、地域の協力を得ながら、今後も連携して取り組んでまいります。</p>

市民のみなさんからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成 21 年 4 月現在)
	認いたしましたが、入っています。	
<p>⑫ 児童下校時の見守り活動への支援について</p> <p>○ 児童下校時の見守りパトロールの参加者の服装は、目立つものの方が地域の安全に役立ち、ドライバーからも目立つので事故防止にもつながります。パトロール時に着用する帽子、ジャンパー等の支援を検討いただきたいです。</p>	<p>○ 帽子、ジャンパー等の支給につきましては、地域安全安心のまちづくり基金を利用いただければと思います。帽子・ジャンパーを自らの地域のデザインで考えていただけたらと思います。</p>	<p>○ 地域安全安心のまちづくり基金の主な目的のひとつとして、小学校区単位で取組んでいただく防犯活動を始めるきっかけとして、パトロール時に着用する帽子、ジャンパー等を揃えていただくためにご活用いただきたいと考えており、現在コミュニティ推進スタッフを通じて、活用のご相談をさせていただいています。</p>
<p>⑬ ひったくり防止カバーの有効活用について</p> <p>○ 八尾市内のひったくり防止対策として、ひったくり防止カバーに「見守り中」「パトロール中」といった言葉を入れてはどうでしょうか。</p>	<p>○ ひったくり防止カバーは、配布の方法も検討していきたいと考えています。</p> <p>○ 若干ひったくりは減少していますが、八尾は府下64の警察署のうち、4番目に多く、警察との取り組みの強化が必要です。市民の皆さんと行政とタイアップしながら対応してまいりたいと考えています。</p> <p>○ 歳末の夜警につきましても、地域で大変頑張ってください、市内166ヶ所で見回り、火の用心等々していただいております。</p>	<p>○ ひったくり防止カバーにつきましては、単に配布するだけでなく、効果的に活用していただけるよう、ご提案いただいた犯罪者心理に働きかけるようなものも含め検討してまいります。</p>

市民のみなさんからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成 21 年 4 月現在)
<p>⑭ 美化活動について</p> <p>○ 地域の美化活動を 6 年間毎日していますが、大阪市では 9 時ごろから市でやられているが、八尾市で実施されていることは聞いたことがない。</p> <p>○ 八尾のまちは、ずっと見ていますが、府下でもかなり汚いと思います。八尾市の美化に関する市長のお考えは如何でしょうか。みんなはボランティアで美化活動をしています。</p>	<p>○ 八尾のまちは、きれいなところもそうでないところもあると認識しています。美化運動というのは、自分たちのまちは自分たちできれいにしようという気持ちとその実践だと思えます。</p> <p>○ 市民の皆さんと行政がしっかりと力を合わせてまちをきれいにしていくことが、犯罪の抑止につながったり、きれいなまちづくりに繋がると考えています。職員は毎週 1 回朝、始業前にボランティアで市役所などの周りの掃除をするようにしています。さらに、民間の企業や団体にご協力頂いています。市民力、企業力で一緒になってまちをきれいにしていきたいと考えています。</p>	<p>○ まちをきれいにするためには、市民の皆様の協力が必要であると考えており、八尾市では、八尾をきれいにする運動推進本部を中心に、地域一斉清掃を実施するなどまちの美化に努めています。</p> <p>○ まちの美化は地域の安全、安心に繋がるものです。市民の皆様とともにまちの美化に努めてまいりたいと考えておりますので、ご協力をお願いします。</p>
<p>⑮ 龍華コミュニティセンターの移設について</p> <p>○ 龍華コミュニティセンターが移転する計画であると説明を受けました。遠くなって太子堂という交通量の多い交差点を渡らなければならなくなるため不便です。こ陽光園などは公園も集会所もありません。こ</p>	<p>○ 龍華コミュニティセンターについては、市立病院跡地に移すという計画が決定しています。ただ予算的にも厳しく、すぐにできないこともあり、用地を確保しながら対応していきたいと考えています。用地の一部は、売却</p>	<p>○ 龍華コミュニティセンターにつきましては、市立病院跡地に移転する計画が決まっていますが、ご不便をおかけする事もあるとは思いますが、ご理解の程よろしくお願ひいたします。</p>

市民のみなさんからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成 21 年 4 月現在)
<p>の地域での拠点となる 100～200 人規模の建物・スペースを検討していただきたいです。</p>	<p>をする方針です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 陽光園の公園につきまして都市計画公園の決定が出来ないというのが現状です。都市計画公園の整備をしていかなければならないのですが、用地確保が難しいというのが現状です。 ○ 龍華コミュニティセンターが遠くなる方々から、移転へ異論が出ていることは認識しています。コミュニティセンター利用者のご意向等を踏まえ、バリアフリー化や講座など新たな機能を付加しながら、新しいコミュニティセンターをつくり上げたいと考えています。 <p>集会所については、地域コミュニティの拠点となるものは必要と考えています。JR八尾駅周辺の整備とともに先のこととなるかもしれませんが、できれば全体の中で考えられればと思います。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 陽光園の公園につきましても、用地確保が難しいことから、実施が難しいです。 ○ 自治活動の拠点整備の推進と活発な市民活動の促進を図り、市民福祉の向上・発展に寄与することを目的として自治会等が実施する地区集会所の整備につきましては、補助金を交付し、支援しておりますのでご相談ください。
<p>⑩ JR八尾駅前の交番について</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 肝心なときに警察官がいませんが、本当に地 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 大阪府では空き交番について、全部なくすと 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 事件や巡回の際に、一時的に交番が無人とな

市民のみなさんからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成 21 年 4 月現在)
<p>域を守っていただけるのでしょうか。放置自転車があっても警察官は注意もしない。常駐していただきたい。</p>	<p>いう方針がでていますが、出払っていれば不在ということもあろうかと思えます。放置自転車の指導等は基本的には市役所の仕事ですので、基本的には警察官が注意をすることは難しいのではないのでしょうか。しかし、八尾警察署とも協議して、協力していただけるようお願いしたいと考えています。</p>	<p>ることもあると考えますが、所管の八尾警察署に要望しておきます。</p>
<p>⑰ 八尾南高校の活用内容について</p> <p>○ 八尾南高校跡地の活用について、北側の校舎部分は、民間で住宅が出来ると聞いていますが、南側のグラウンド部分の計画内容について教えていただきたい。</p>	<p>○ 南側の部分につきましては、体育館を含め災害時の機能を有した防災公園として、また平常時には広く市民の皆さんにスポーツ利用していただけるよう整備をすすめています。整備には5年程度かかる予定になっています。</p>	<p>○ 八尾南高校跡地の南側については、体育館と防災公園になります。平常時には市民のみなさんにスポーツなどにご利用いただける様に整備を進めています。</p>